

山本一樹

YAMAMOTO KAZUKI

風²⁰²¹の記憶

The Recollection of a Wind
退任記念展



11.13^土▶28^日

静岡文化芸術大学 10:30-18:00

- 会場 大学 ギャラリー 入場無料
- 同時開催 山本ゼミ卒業生作品展
13日(土) 13:00 作家ギャラリートーク
28日(日) 13:00 トークセッション
- 主催 静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター





山本一樹

YAMAMOTO KAZUKI

ごあいさつ

心象風景をテーマに作品を制作しています。

子どもの頃に見た武蔵野の風景であったり、旅先で出会った風景であったり、高速道路を運転している時にふと視界の端を通り過ぎた風景であったり。それらの景色が原点となり、感性を刺激し、断片的に自分の中に記憶されていきます。

作品を制作するということは、この蓄積された感性の断片を確認していくようなものかもしれません。

心象風景として広がる感性の原野を少しずつ形にしていくのが私の作品であり、その多くは俯瞰された風景です。

その風景を大好きな鉄を使って表現しています。作品をとおして「鉄」の温かみや柔らかさを感じていただければ、幸いです。



風 2021 の記憶

The Recollection of a Wind

<山本 一樹 略歴>

1957年 東京生まれ。1984年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程鍛金専攻修了、1987年 同大学博士後期課程満期退学。東京藝術大学、大東文化大学文学部、東京造形大学、埼玉大学教育学部などで非常勤講師を勤める。現在 静岡文化芸術大学デザイン学部デザイン学科 教授。

○個展：ギャラリー山口（東京 / 銀座）、ギャラリー 58（東京 / 銀座）、浜松市美術館（静岡 / 浜松）、天王洲セントラルタワーアートホール（東京 / 天王洲アイル）他。○公募展：第 11 回群馬青年美術展、現代美術の祭典（埼玉県立近代美術館）、第 18 回現代日本美術展（東京都美術館、京都市立美術館）。

○グループ展：INTERNATIONAL METALWORK - 金属とその周辺（静岡文化芸術大学ギャラリー）、ドローイングをめぐって（茨城県つくば美術館）、平城遷都 1300 年記念 - 現代メタルアート展（奈良平城宮跡）、あらがね展（銀座幸伸ギャラリー）、スクエア展（ギャラリー 58）他多数。○モニュメント制作：大阪日航ホテル、福島県富岡庁舎、鹿児島県庁、浜松ワインセラー扉鉄装飾、他多数。



■会 期 2021年11月13日(土)～11月28日(日) 会期中無休

10:30～18:00

■会 場 静岡文化芸術大学 ギャラリー 入場無料

〒430-8533 静岡県浜松市中区中央 2-1-1

■同時開催 ①山本ゼミ卒業生作品展

出品作家 山浦陽介・前田直樹・マノミホ・田中英子・小倉夏樹
高橋あずさ・吉田麻代・田邊悠太

②後期公開講座 匠とデザイン

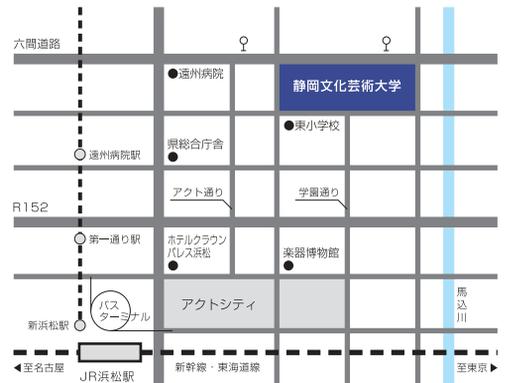
13日(土) 13:00 作家ギャラリートーク

28日(日) 13:00 トークセッション <鍛金・染・織・漆>

■主 催 静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター

■お問合せ 静岡文化芸術大学 地域連携室 TEL:053-457-6105

※新型コロナウイルス感染症対策のため、展覧会の会期等を変更する場合があります。
最新の情報は大学ホームページをご確認ください。



※大学には一般の方の駐車場がございません。
公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。



公立大学法人

静岡文化芸術大学

SUAC



交通アクセス QR コード